



後期高齢者医療制度

廃止を!



「私たちの味方は共産党」の声も

～区議会第1回定例会での主張と成果～

08年度区予算は、日本共産党がこれまで繰り返して要求していたものが少なからず盛り込まれました。認可保育園5園の事業化、認可外保育料の補助拡大、妊婦検診の無料化、民間建築物の耐震支援の拡大、特養ホーム・グループホームの増設、地域経済活性化条例の制定、不登校対策のプリンススクールの増設、豊洲西小学校の新設など要求と主張が実を結びました。

しかし、区予算全体は基金のため込みがありながら、高齢者や低所得者に冷たく、保育料値上げや保育園の民間委託、さらに職責削減などを指摘し、予算修正案に反対しました。予算委員会では日本共産党議員は、「不要入れ歯を回収・換金して飢えに苦しむ世界の子どもたちを救おう」と提案。さっそく「回収ボックス」が老人福祉センター等に設置されました。また木場公園に「泥んこ遊びや木材などを使って遊べるプレイパーク」の設置を求めました。

自民党は「道路特定財源の堅持を」。民主党は「がん検診の受益者負担を」

「使用料、手数料の3年ごとの見直しを」。公明党は「保育料の値上げは利用者に配慮したもの」。社民党は「後期高齢者医療制度は持続可能とは云えないが、執行しなければならぬので賛成」。生活ネットは「保育料値上げに賛成したのは苦渋の選択」などと主張しました。

区長提案には「何でも賛成」のオール与党区政の矛盾があらわになりました。

区民に背を向ける区議会自公・民・社民・本



怒りいっぱいの「生活と健康を守る会」南砂5班会議

19日、「後期高齢者医療制度は廃止を」とする会・南5班の会議が開かれました。

「私たち今年夫婦とも75歳になりました。2人の年金は合わせて年間142万2千円です。15日、妻のヒサの年金から新たに保険料が天引きされました」と語る義昭さん。山内さんは4月の年金から差し引かれた2人の保険料1年分と昨年の国民健康保険料の比較を右の表に書き出して見ました。

山内夫妻	義昭さん	ヒサさん
国民年金	726,000	696,300
介護保険	34,400	29,640
新保険料	30,973	18,900
差額収入	660,627	647,760
昨年国保料	35,380	0
年間負担増	144,933円	

「年金が少ないので、私は朝5時半に家をでてビル

掃除。2人で働いてやっとくらしているのに2万円近い保険料が」と日頃もの鬱かなヒサさんは怒ります。「負担増だけでなく、医療も差別され、病院からの

追い出しなどこんな制度は廃止しなさいか

ねんきん「特別便」がきたら

4月に入って年金受給者に「特別便」が送られています。年金が消えていませんか？

1. 可能性がある人①手帳を2つ持っている人 ②姓が変わった人③名前の読み方が間違われやすい人④転職・転居した人⑤20歳の時学生だった人⑥戦前、軍需工場で働いた人など
2. 加入記録の年月にすき間はありますか？
3. 保険料を払ったのに未納になっている人。
4. 不明な期間は社会保険事務所の窓口のコンピュータで調べてもらいましょう。
5. 持参するものは①「特別便」②年金手帳③年金証書④印鑑⑤健康保険証など
6. 社会保険庁に行く前に①勤務先の会社名・住所・時期・社長の名前②転居の経歴などうる覚えでもメモしておきましょう。(長谷川陽子著「年金ハンドブック」新日本出版社より)

後期高齢者医療制度による、年金からの保険料天引き額を見て、「これでは暮らしていけない」と多くの高齢者が怒りを爆発させた。「健康で文化的な最低限の生活を保障した、憲法の生存権の制約で、国家が国民を捨てたのだ」なぜこんな制度がまかり通るのか、日本共産党綱領の民主連合政府の改革、「国民のくらしと社会保険に重点をおいた、財政・経済の運営をめざす」を読み、これだと思った。

潮騒

後期高齢者医療制度による、年金からの保険料天引き額を見て、「これでは暮らしていけない」と多くの高齢者が怒りを爆発させた。「健康で文化的な最低限の生活を保障した、憲法の生存権の制約で、国家が国民を捨てたのだ」なぜこんな制度がまかり通るのか、日本共産党綱領の民主連合政府の改革、「国民のくらしと社会保険に重点をおいた、財政・経済の運営をめざす」を読み、これだと思った。



傍聴席



小栗多美子さん。

平和・くらし風土記 28

官製ワーキングプアを許さない 東京公務公共一般労組江東支部

江東区は人員削減をすすめる一方、臨時・非常勤職員を増やして今では1100人を越え、正規公務員の三分の一、四分の一の賃金で働いています。

この非正規の職員が団結し、正規公務員との均等待遇をめざし長年闘ってきたのが「東京公務公共一般江東支部」です。

91年1月の結成以来、一貫して支部長を務めてきたのは、区役所8階売店勤務の丹木幸美さんです。結成当初はわずか12名の小さな支部でした。当時の名称、「都区一般」の名前を出しても、管理職から「そんな組合知らないよ」と団交にも応じてもらえないことも多く、たいへん苦勞しました。

それでも休暇制度の充実、賃金の引き上げ、解雇撤回の取り組みを積み重ね、保育園・学童クに組合員を増やしてきました。



2002年秋には、時給900円から790円への賃下げ提案を、半年に及ぶ闘争で、賃下げ幅を10円に圧縮させました。

04年には国保徴収員の解雇問題をきっかけに、徴収員がほとんど組合に入る飛躍がありました。

江東支部の特徴は、「解雇を決して許さない」ことを基本に、厳しく当局とたたかい、食事をしながらの楽しい定期大会や、職場の愚痴も言い合える組合員みんなが参加できる運営にあります。

区議会議員3会派6名を含む105名参加の「非正規労働者大集会」、短期間で3263筆を集めた署名、実施するたびに参加者がふえた早朝宣伝、青年部が足で調査した地域民間賃金調査行動など、昨年の春闘から1年がかりの運動で、4月から、臨時・非常勤ともに4.49%（月収約7000～10000円アップ）の賃上げを実現しました。組合員数は現在270人、東京の中でも1・2を争う大きな支部に発展しています。

「自由と民主主義を掲げ、豊かな資本主義の成果を誇る。アメリカンドリーム」の句は、テロの翌日から消えていきました。「90分におたる堀さんの講演は、自らの体験とジャーナリストとしての綿密な調査、取材に基づけられていました。」

「大資本に買収されたマスコミの情報操作によって、テロの脅威が煽られ、『愛国心』で国民をしめつける全体主義国家になった」というアメリカでは、社会保障が削減され、医療・教育にまで競争が導入され、広がった貧困層を対象にしたビジネス、戦争の民営化に



賃上げおめでとう

4月10日夜、江東区文化センター第4・5研修室には、公共一般労組江東支部役員の手作りで、江東区非正規職員の賃上げ実現の祝宴が準備されていました。



丹木支部長 かせない

降りしきる冷雨の中、勤務を終えて諦めかける組合員を迎え、連帯してたたかった公共一般本部・区労連・区職労の代表の笑顔がありました。そして日本共産党あぜ上・そえや・赤羽目の三区議と市民の声の中村・前田両区議も来賓の席につき

第58次教育研究集会

都教組江東支部

講演 堤 未果 さん

4月24日、都教組江東支部の教育研究集会がティアラ江東の地階・大会議室で開催され、午後4時の開会に時間休をとって駆けつけた先生方で、120席が埋まりました。

開会挨拶に立った大橋支部長は、ILO・ユネスコ調査団が全日本教職員組合の要請で21日に来日。教員にはその役割にふさわしい

子どもたちの明日のために

都教組江東支部第58次教研集会

—今のアメリカから 次の日本が見えてくる—

講師に招かれた堤未果さんは和光学園の卒業生、アメリカへ留学して米国野村證券に勤務中、最近で9・11テロに遭遇。ジャーナリストに転身して「ルポ貧困大国アメリカ」などを執筆し講演活動。東京で30人学級を実現する呼びかけ人もなっています。

5・6月の行事案内

- 17日(土) 19時 青年学習講座(資本主義を叱る、資本主義とはなにか?)、産業会館第一会議室
- 18日(水) 11時 年金者組合江東支部総会、土建江東支部
- 同日14時、都立墨東病院存続の宣伝署名行動、錦糸町駅前
- 23日(金) 17時30分、江東各界連署署名行動、門前仲町交差点
- 同日18時30分、新銀行東京問題シンポジウム、江東革新懇、砂町文化センター
- 25日(日) 12時30分 江東区労連大会、土建江東支部
- 6月9日(月) 12時、花咲テモ、東陽公園

のびて仕事ができるのがうれしい」など先登壇の発言に続いて「これからもがんばりましょう」

権利や待遇を必要とする「教員の地位に関する報告」が守られているかについて、非公開で調査中であることを明らかにしました。

